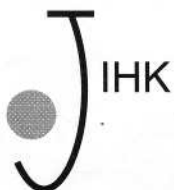


Nr. 96

日本人会報

2009年10月

隔月発行



デュッセルドルフ日本商工会議所



デュッセルドルフ日本クラブ



デュッセルドルフ日本人学校

デュッセルドルフ日本商工会議所だより

デュッセルドルフの新しい顔

—ファッション拠点 Fashion Square—

日系及び外国企業の産業集積地として、またヨーロッパ最大の日本人社会を誇るデュッセルドルフのもうひとつの顔、それは「ファッションの街」であることにお気づきでしょうか。高級ブティック店が立ち並ぶ市内中心の Königsallee、また年2回開催されるファッション商談見本市「Igedo」の開催、Heidi Klum によるトップモデル発掘 TV 番組「Germany's next Topmodel」のオーディションや撮影場所として、世界のファッション界では「デュッセルドルフ=ファッションの街」としての認知度は高まっています。

ファッション関連のインフラが整っているこの地に新たな旋風を巻き起こしている Fashion Square の活動から目が離せません。今回は、代表者・Wiethoff 氏と PR マネージャー・Fein 氏に直撃インタビューをしましたのでご紹介させていただきます。

1983年に設立された Fashion Square は、デュッセルドルフ市内の Kaiserswerther Str. を中心に約 400 のショールーム（総面積：約 7 万㎡）を持ち、約 1000 の世界トップブランド製品（イタリア 40%、フランス 10%、イギリス 10%、アメリカ 10%、世界 20 カ国 30%）を小売業者対象に販売展開しています（年に 2 回、3 月と 9 月の「Collection Verkauf」の際は、一般の方も購入可能）。有名ショップが一同に集まっていることから、最新ブランド情報を一度に収集

ことができ、買い付け業者にとっては移動時間が少なく、またその場で商品を購入できるという便利さが人気を呼んでいます。

一般に、製造者（=ブランド）はファッション関連の見本市に出展すると、短期間（3 日間）及び限られた場所での商品プレゼンテーションとなり、出展料（1㎡あたり月額 300~350 €）等コストがかかり、効率的な販売方法ではありません。それに比べて Fashion Square が提供するショールームは、一部屋あたり平均 150~200㎡、家賃は 1㎡あたり月額 15~18 € となっています。広いスペース



Showroom の内部

を長期（数年）に渡って借りることが可能で、また落ち着いた雰囲気の中で各ブランドコンセプトを紹介することができる利点もあります。

- その他のそれ以外の特徴を下記の通り簡単に纏めてみました。
- 買い付け業者は製造業者及びエージェンシーとの直接取引可能（Business to Business=B2B）です。また HP より各ブランドの担当者や発注時期等の関連情報を検索できます。
 - 製造者は、リーズナブルな値段で長期に渡りショールームを借り、ブランドコンセプトを視覚的にプレゼンテーション可能です。
 - HP 上のデータバンクを駆使して各ブランドのショールーム場所（=Shoplist）を照会しています。情報は随時更新され、有益な情報をカスタマーに提供することによって、ビジネスと消費者（Business to Consumer=B2C）の距離を縮めます。
 - その結果、買い付け業者のニーズに合わせて、Fashion Square が買い付けプランを作成。また商談・宿泊の為にホテルやレストランを紹介、希望があれば買い付けに同行するなど幅広いサービスを展開しています。このように、現地でのケアがしっかり行き届いているところも、小売業者にとっては魅力的且つ心強いところ

です。Fashion Square は製造業者と小売業者、そして消費者のニーズに臨機応変に対応し、デュッセルドルフから世界に向けてファッション最新情報を発信し、そしてデュッセルドルフが世界のファッションの核となることを目指しています。市・州はファッション産業育成の視点から強力にバックアップしており、今後の成長が楽しみです。近い将来、ファッション都市「パリ、ミラノ、ロンドン」を超える日がくるかもしれません。

<参考資料>

Fashion Square : <http://www.fashion-square.net/INT/index.php>

デュッセルドルフ市 :

<https://www.duesseldorf.de/en/economic/topbranchen/mode.shtml>